

日本獣医生命科学大学父母会主催講演会

「ゴリラの森でうんちを拾う」

6月9日(金) 18時開演 B棟5F 511講義室

「ゴリラの森からヒマラヤの氷河まで・腸内細菌学者のフィールドライフ」

京都府立大学大学院 教授 牛田一成先生

京都大学農学部卒 京都府立大学大学院教授 動物生理学/腸内細菌学
1981年のチベット（ヒマラヤ北面探査）以降、チベット（ヤク、ロバ）、ネパール（ヤク、氷河微生物）、ブータン（ヤク、ブルーシープ、氷河微生物）、雲南省北部（ヤク、ロバ）、モンゴルゴビ砂漠（フタコブラクダ）マレーシア（マメジカ）インド（ブタ）を経て、2005年からアフリカでも活動。ギニア（チンパンジー）、ガーナ（イボイノシシ、アフリカ在来種ブタ）、ガボン（ローランドゴリラ、マルミミゾウ、アカカワイノシシ、アフリカ在来種ブタ）、ウガンダ（マウンテンゴリラ、アフリカ在来種ブタ）マダガスカル（アフリカ在来種ブタ）、スーダン（在来種ヤギ、ヒトコブラクダ）、アルジェリア（ムフロン）などの食物の調査とともに、腸内細菌の分離と機能解明を行ってきた。



「実験室と生息域をつなぐ研究」

京都府立大学 特任講師 土田さやか先生



日本獣医生命科学大学卒

京都府立大学大学院博士後期課程修了
修士時代に、チンチラ由来の新種*Bacteroides* および *Parabacteroides* 細菌を分離。博士後期以降、アフリカガボン共和国やウガンダ共和国でゴリラの食物と腸内細菌、チンパンジーやマルミミゾウの腸内細菌研究。*Bifidobacterium moukalabense* *Lactobacillus gorilla* を発見。

野生動物の腸内細菌研究に対して朝日新聞社の関西スクエア賞を受賞。この賞は、これまで、ロボット製作の高橋智隆氏、陸上銅メダリストの朝原宣治氏が受賞。

日時: 2017年6月9日(金) 18:00~20:00

会場: 日本獣医生命科学大学 B棟5階511講義室

参加費: 無料

備考: 父母会HPから事前申し込みください(飲物準備の関係)。

当日参加 もちろん大歓迎です! <http://nvlu-fubokai.jp>